

桜井地区のみなさまへ

桜井地区自治会連合会  
会長 宮内 宏人

## アンケート結果について (ご報告・お願い)

首記、昨年10月に実施した「防災意識アンケート」へのご協力ありがとうございました。地域が抱える様々な課題が発見できました。アンケートの集計が完了いたしましたのでご報告いたします。

なお、設問の中で回答しにくい設問がありましたこと、深くお詫び申し上げます。いただいた回答は参考値として活用させていただきます。

### 記

#### 1 全体集計

桜井地区総世帯数	5,681 世帯
アンケート配布世帯数	3,805 世帯
アンケート回収世帯数	2,644 世帯
回収率	69.5%

#### 2 連絡事項

- 1) 各設問の回答結果は、「防災意識アンケート(結果報告)」を参照ください。
- 2) 特に皆様のご協力が必要と思われる設問に関して、「お願い」として記載させていただきました。

#### 3 今後の予定

下記「2つ」の手引書を「市防災対策課ほか関係部局」のご協力のもと作成・発行を計画しております。

- 1) 「お話し合いの手引き書」の発行  
ご近所さんとどんな内容で何を決めればいいのかなどを網羅した手引書です。
- 2) 「災害に強い家にするために」対応事例集の発行  
現存家屋への対応事例を考えています。

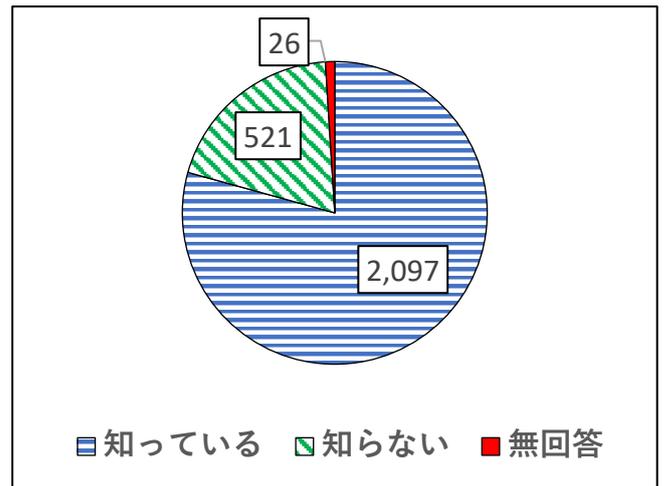
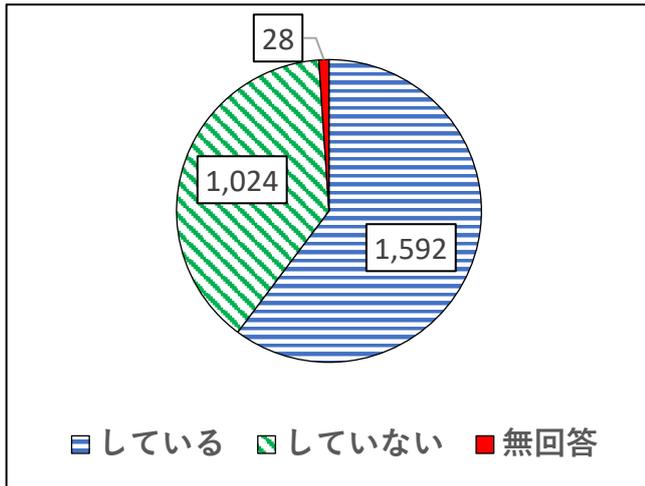
また、様々な課題についても関係部門と協議しながら皆様へご連絡してゆく予定です。

以上

# 1 「家族間での話し合い」と「連絡先」について

(設問4・5)

1) 「話し合い」をしている世帯数 2) 「連絡先」を知っている世帯数



お願い：

- ① お互いに「連絡出来ない」ことが十分考えられます。
- ② 「避難場所」などについて「お話し合い」をお願いします。

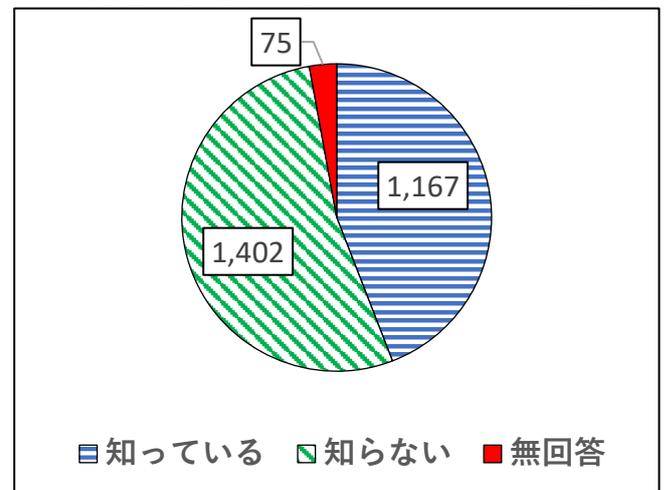
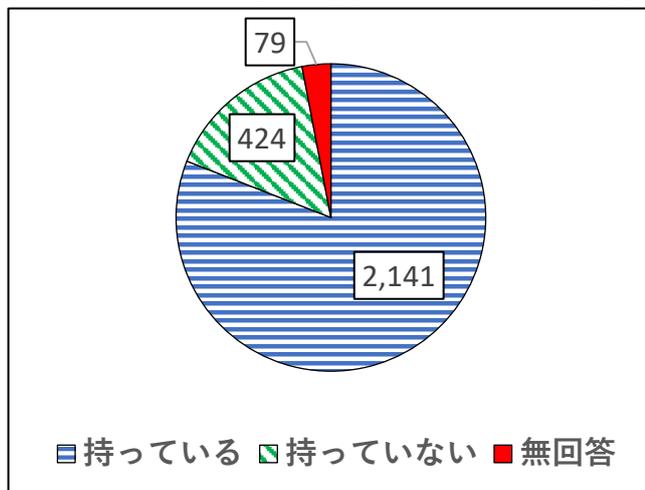
ポイント：

- ① 集合場所をどこにするか
- ② 共通の連絡先（親戚・友人など）
- ③ 緊急時のお互いの行動内容 などです。

# 2 「ハザードマップ」と「浸水想定」について

(設問6・7)

1) 「マップ」を持っている世帯数 2) 「浸水想定」を知っている世帯数



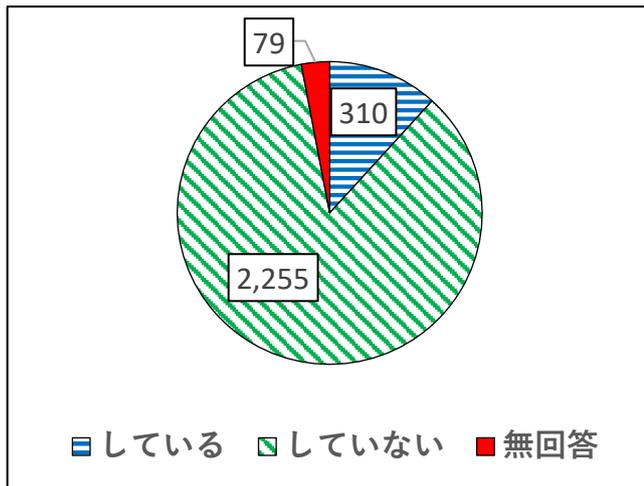
お願い：

- ① マップを持っていない方は「自治会長」や「防災対策課」から入手ください。
- ② ご自宅付近の「浸水深さ」を確認し対策を講じてください。

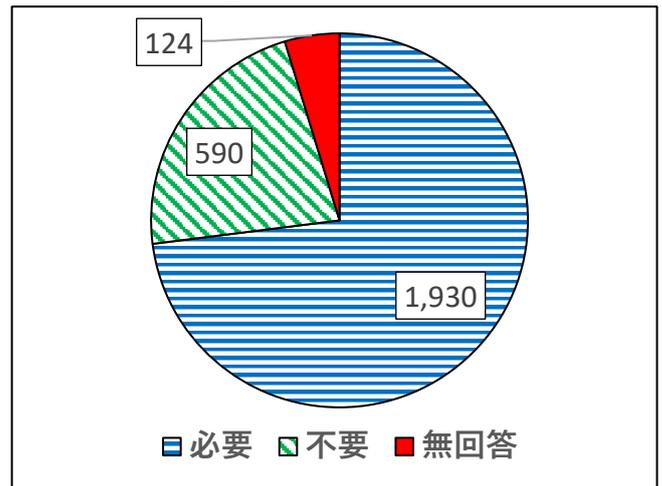
### 3 「ご近所さんとの話し合い」について

(設問10・11)

1) 「避難方法」の話し合い



2) 「話し合い」の必要要否



お願い：

「必要と思うが、できていない。」ことが課題です。

- ① ご近所さん同士で、お話をしてみてください。
- ② 「避難するとき」の困りごとなどを相談してください。

ポイント：

- ① 井戸端会議の話題（話題の優先順位）
- ② 避難や手助けについての参考情報（成功・失敗事例）

★ 「お話し合いの手引き」の作成・発行します。

### 気になる結果

#### 1 「災害に強い家」を目指して

1) 浸水対策（設問8）

対策済み	488
対策未実施	2,074

2) 木造住宅（設問3）

木造	2,125
木造以外	484

ポイント：

- ① 地震は「耐震診断」を水害は「かさ上げ・防水壁など」が有効です。
- ② 具体的な対策事例集を作成・発行します。

#### 2 「避難場所」について（設問18）

- 1) 「\*」印の避難場所は、収納人数を大幅に超えています。
- 2) 親類・知人、宿泊施設への避難を考慮ください。
- 3) 「災害に強い家」を目指し、「自宅避難」も有効です。

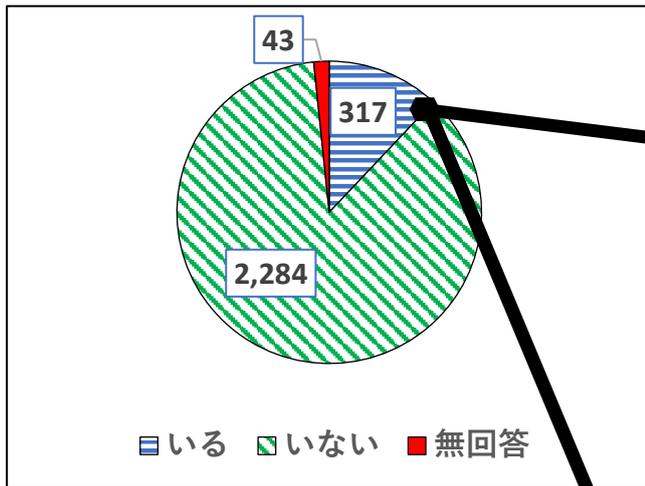
★ 想定避難者数（避難先別世帯人数計）

* 桜井小学校	1,981人
報徳小学校	658
東富水小学校	76
* 城北工業高校	500
* 尊徳記念館	691
親類・縁者宅	363
宿泊施設	108
自宅2階以上	3,429

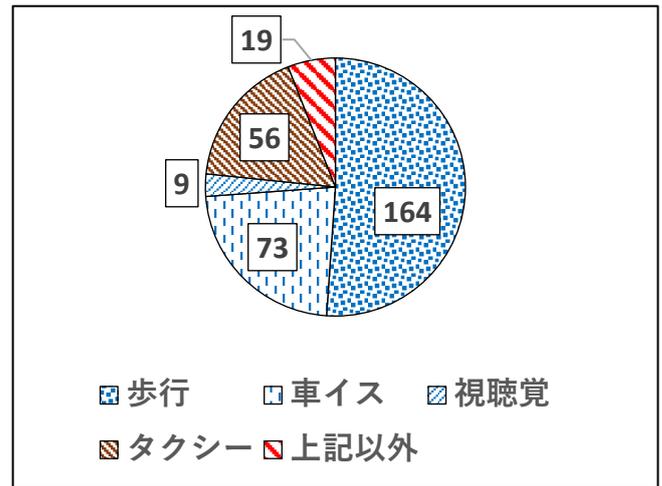
## 4 「自力避難（手助け種類、手助けする人）」について

(設問19・20・21)

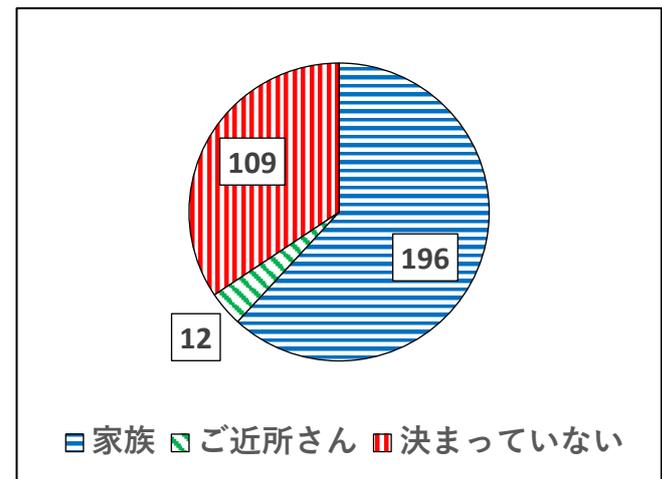
### 1) 自力避難困難者



### 2) 必要な介助種類 (複数回答)



### 3) 「手助け者」の区分



お願い：

- ① 「自分の身になって」考えてください。
- ② どんなことをして欲しいかをキチンと聴き取りましょう。
- ③ 「病気」「けが」で身動き取れなければ、「自力避難困難者」となります。
- ④ 「手助け者が、決まっていないこと」が、課題です。ご近所さんとの話し合いの中でより良い解決策を決めてください。

介護タクシーを検討している方へ：

- ① 事前に「介護タクシー会社」に確認をお願いします。
  - ・ 大雨、豪雨時の「送迎」について
  - ・ 移動可能範囲について
- ② 災害発生時は、車両の運行が制限されます。出来るだけ早い時期の避難をお願いします。

加えて：

- ① 「妊婦さん」「幼児（赤ちゃん）のいる保護者」の世帯も同様です。
  - ② 大人以上に「繊細で」「デリケート」です。
- 上記同様に、ご近所さんとの話し合いの中でより良い解決策を決めてください。